アクセスログを閲覧する

HDL-H シリーズ アクセスログ閲覧ツール
LAN DISK Access Log Viewer

LAN DISK Access Log Viewer(以下、本ソフトと呼びます) は、HDL-H シリーズのログ拡張パッケージにより、専用フォルダーに保存された膨大なアクセスログから必要な記録を抽出することができます。

●対応 OS

Windows 10 (32・64 ビット)
Windows 8.1 (32・64 ビット)※、Windows 8 (32・64 ビット)※、
Windows 7 (32・64 ビット)
※デスクトップモードでのみ動作します。

●対応機器

HDL-H シリーズ（ファームウェアバージョン 2.04 以降）
HDL-H シリーズに、「ログ拡張パッケージ」が追加されていること
※以下の機種のアクセスログは検索できません。
- HDL-H シリーズ（ファームウェアバージョン 2.01 以前）
- HDL-XR シリーズ
- HDL-XV シリーズ

本ソフトはインストール不要です
本ソフトは、ダウンロードしたパソコンからそのまま起動することができます。
HDL-H シリーズと同じネットワークに接続されたパソコンから起動してください。

INDEX

アクセスログを抽出する.....2
検索結果を確認する.....5

【マニュアルアンケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのため、アンケートにご協力願います。

01 版

アクセスログを抽出する

本ソフトを起動すると以下の画面が表示されます。
この画面から、HDL-H シリーズのアクセスログ、アラートログを検索できます。

HDL-H シリーズに保存したログを直接抽出する場合

1 制限キーを設定している場合は、HDL-H シリーズの USB ポート 1 に制限キーをつなぐ

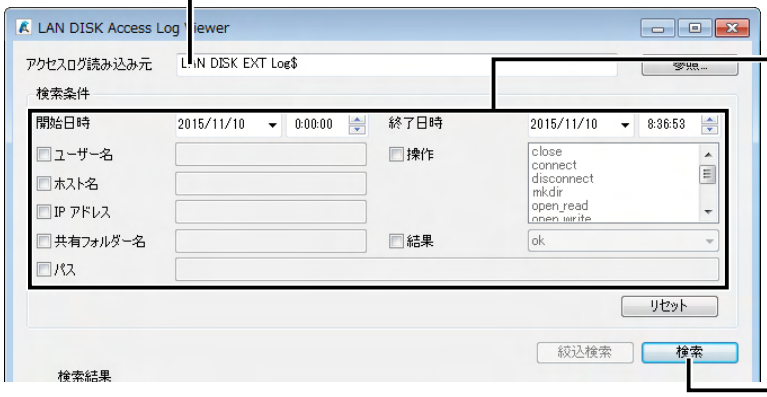
2 

[LandiskAccessLogViewer.exe] を起動

3 ①次の [ログの場所] を入力

¥¥[ホスト名または IP アドレス]¥[共有名]$¥accesslog

※共有名の既定値は、[LAN DISK EXT Log] です。
※ログ拡張パッケージにて保存されたログの保存フォルダーは隠し共有となっておりますので、[参照] ボタンからは検索できません。



②ログの検索条件を設定
※すべてのログを表示させる場合は、検索条件を指定しません。
※チェックを入れると、検索条件として指定可能となります。
※設定内容は、以下の【検索条件内容一覧】をご確認ください。

③ [検索] をクリック

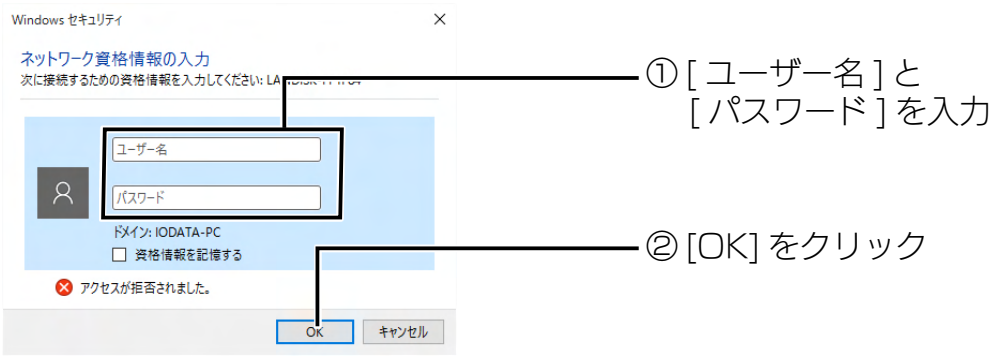
検索条件内容一覧

開始日時 / 終了日時	抽出するログの開始日時 / 終了日時を指定します。
ユーザー名	抽出するログのユーザー名を入力します。※部分一致対応、大文字 / 小文字区別なし
ホスト名	抽出するログのアクセス元ホスト名を入力します。※部分一致対応、大文字 / 小文字区別なし
IP アドレス	抽出するログのアクセス元 IP アドレスを入力します。※部分一致対応、大文字 / 小文字区別なし IPv4 アドレス、IPv6 アドレスを指定することができます。
共有フォルダー名	抽出するログの共有フォルダー名を入力します。
パス	抽出するログのパスを入力します。※部分一致対応、大文字 / 小文字区別なし
[リセット] ボタン	検索条件の各チェックボックスをオフにします。開始日時、終了日時、検索条件の各入力内容は保持されます。

[絞込検索] について

検索結果の中からさらに条件を変更して検索します。
検索結果の中からのみ検索するため、通常の検索より高速に結果を得られます。
一度検索した結果に項目が存在する場合に有効となります。

4 アクセス権を問い合わせる画面が表示された場合



検索について

●検索時間の目安としては、約 1 か月分のアクセスログデータ（12GB）で約 2 時間 30 分かかります。

●検索条件に合致する行数が多すぎる (65,535 件を超える) 場合は検索処理を中止します。

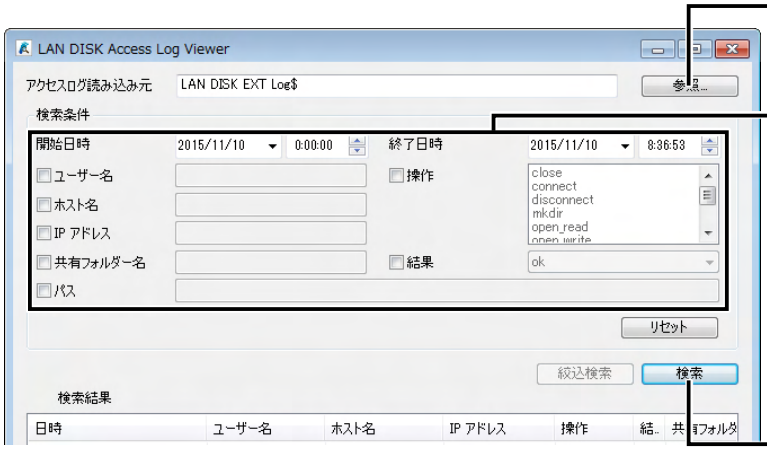
検索条件に合致するアクセスログが表示されます。【検索結果を確認する】（5 ページ）をご確認ください。

ローカルのパソコンにダウンロードしたログから抽出する場合

1

ログファイルが保存されているローカルパソコンで、[LandiskAccessLogViewer.exe] を起動

2



①ログの場所を選ぶ

②ログの検索条件を設定

※すべてのログを表示させる場合は、検索条件を指定しません。

※チェックを入れると、検索条件として指定可能となります。

※設定内容は、以下の【検索条件内容一覧】をご確認ください。

③ [検索] をクリック

検索条件内容一覧

開始日時 / 終了日時	抽出するログの開始日時 / 終了日時を指定します。
ユーザー名	抽出するログのユーザー名を入力します。※部分一致対応、大文字 / 小文字区別なし
ホスト名	抽出するログのアクセス元ホスト名を入力します。※部分一致対応、大文字 / 小文字区別なし
IP アドレス	抽出するログのアクセス元 IP アドレスを入力します。※部分一致対応、大文字 / 小文字区別なし IPv4 アドレス、IPv6 アドレスを指定することができます。
共有フォルダー名	抽出するログの共有フォルダー名を入力します。
パス	抽出するログのパスを入力します。※部分一致対応、大文字 / 小文字区別なし
[リセット] ボタン	検索条件の各チェックボックスをオフにします。開始日時、終了日時、検索条件の各入力内容は保持されます。

[絞込検索] について

検索結果の中からさらに条件を変更して検索します。

検索結果の中からのみ検索するため、通常の検索より高速に結果を得られます。

一度検索した結果に項目が存在する場合に有効となります。

検索について

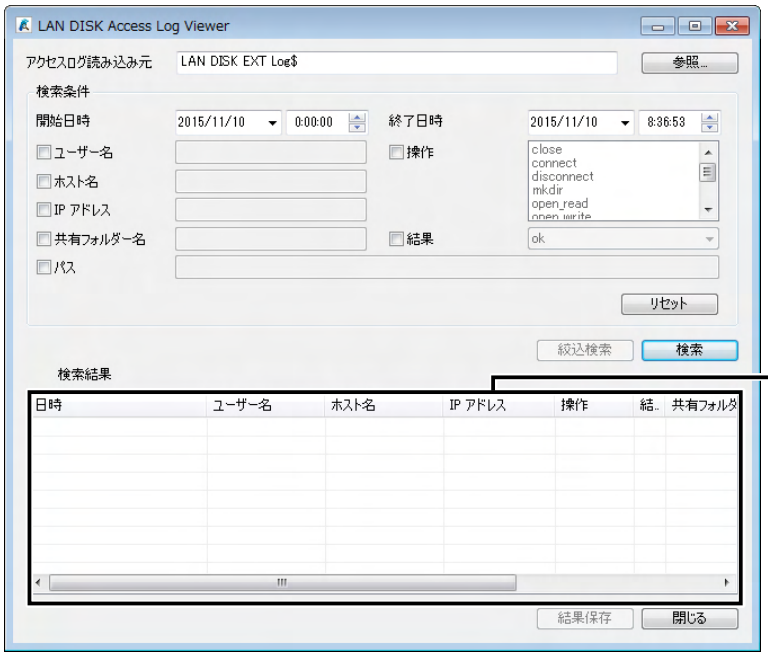
●検索時間の目安としては、約 1 か月分のアクセスログデータ（12GB）で約 2 時間 30 分かかります。

●検索条件に合致する行数が多すぎる (65,535 件を超える) 場合は検索処理を中止します。

検索条件に合致するアクセスログが表示されます。【検索結果を確認する】（5 ページ）をご確認ください。

検索結果を確認する

検索結果は画面下に表示されます。



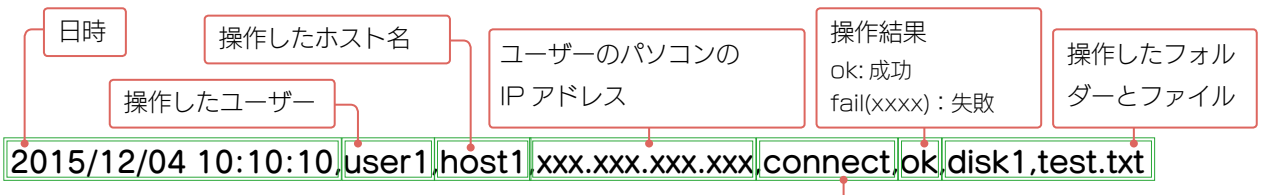
検索結果一覧

日時	抽出したログの開始日時 / 終了日時を表示します。
ユーザー名	抽出したログのユーザー名を表示します。
ホスト名	抽出したログのアクセス元ホスト名を表示します。
IP アドレス	抽出したログのアクセス元 IP アドレスを表示します。
操作	抽出したログの操作を表示します。
結果	抽出したログの結果を表示します。
共有フォルダー名	抽出したログの共有フォルダー名を表示します。
パス	抽出したログのパスを表示します。 ※部分一致で検索されます。

[結果保存] について

検索結果リストを CSV ファイルに保存できます。
検索結果がある場合に有効となります。

アクセスログの読み方



操作内容

connect..... クライアント PC が共有フォルダーに接続した
disconnect..... クライアント PC が共有フォルダーの接続を解除した
open_read..... 対象ファイルを読み込みモードで開いた
open_write..... 対象ファイルを書き込みモードで開いた
close..... ファイルが閉じられた
mkdir..... フォルダー作成時
rmdir..... フォルダー削除時
rename..... ファイル / フォルダーの名前が変更された
unlink..... ファイル削除時